

岐阜市立藍川北学園で防災講座を行いました

令和8年9月17日（木）、岐阜市立藍川北学園で9年生33名に防災講座を行いました。学校の近くには長良川が流れており、50年前に発生した9.12豪雨災害の浸水位標示板が立てられています。

講座では、この地域でも被害のあった伊勢湾台風・9.12豪雨災害など過去の水害や令和8年千葉豪雨・9月8日名古屋市の大雨など最近発生した水害について学習しました。

また、マイ・タイムラインの作成やVRによる浸水疑似体験、伊勢湾台風A I語り部との対話体験を通して、浸水リスクや避難などについて理解を深めました。A I語り部には「避難する時に何を持っていけばいいか?」「被害はどんな感じでしたか?」「どのレベルになったら避難した方がいいか?」など避難に関する質問が多くありました。

最後に代表生徒から、「VR体験では車で避難すれば早くて安全だと思っていたが、浸水する前に避難しなければいけないことが分かった。日常から災害のことを留意し、自分だけでなく、高齢者や家族も守れるようにしたい。」との感想がありました。

今回の講座が、生徒たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。



マイ・タイムラインの作成



VRによる浸水疑似体験



伊勢湾台風A I語り部との対話体験